

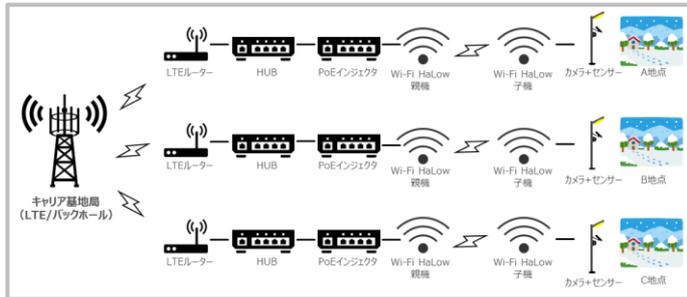
地域社会DX推進パッケージが実現するモデル創出と他地域への展開

地域課題の徹底的な洗い出しから実装へ。盛岡市が、総務省の計画策定支援と補助事業をフル活用し、「積雪深対策ソリューション」を整備する。

施策名：令和7年度地域社会DX推進パッケージ事業（計画策定支援）

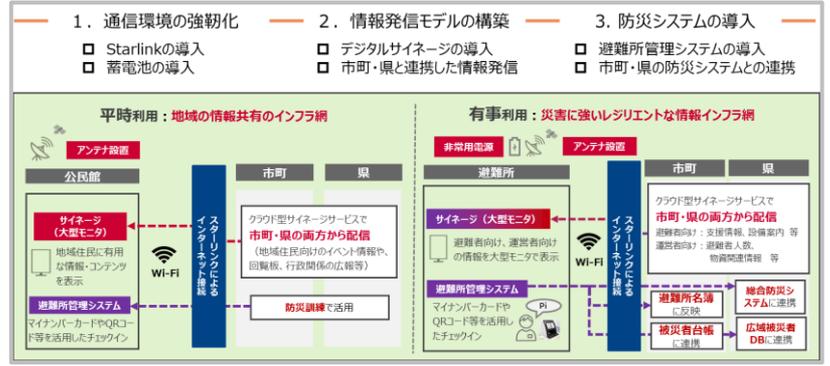
岩手県盛岡市（A,Bコース） 取組紹介	
<p>岩手県盛岡市の概要</p> <p>人口 277,423人 職員数 1,373人（一般行政職）</p> <p>地域課題 ・今年度山形県からのWG（積雪モニタリングシステム(WG)文化活動デジタルアーカイブ(WG)を2つ編み込んで、それ以外のWGにおける検討過程を踏まえ「自治体具体的な事業内容」に定めていく。</p> <p>本事業でのゴール 【(積雪) 計画作成準備】 ・地域の関係者、地域会、地域会等で検討した資料を基に計画策定の手法、ポイントを選定し計画の骨子を整備を実施 【(文化財) アーカイブ化 優先順位付け】 ・市内各施設のコンテンツにおけるデジタルアーカイブについて、市としての優先順位付けや計画策定を実施 【(積雪) 実証実験・要件整理】 ・積雪への対応を視野に入れた計画策定を実施 【(積雪) 計画策定の確定】</p>	
<p>実装内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の関係者、地域会、地域会等で検討した資料を基に計画策定の手法、ポイントを選定し計画の骨子を整備を実施 市内各施設のコンテンツにおけるデジタルアーカイブについて、市としての優先順位付けや計画策定を実施 	<p>成果物例</p>
<p>推進支援のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画策定の手法、ポイントを整理したうえで計画を検討 市内関係者も計画を理解できるような内容となるよう支援 <p>（文化財）優先順位付け</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内文化施設に所在する文化遺産の全てを同時期にデジタルアーカイブ化対応することには困難であるため、優先順位付けの策定を実施 今年度実施可能なデジタルアーカイブ化を進めることができるよう議論を実施、整理結果を今後の検討に活用する 	

施策名：令和8年度地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）
事業名：積雪深モニタリングシステム



奥能登の教訓を全国へ。山形市は、奥能登4市町が導入した発災時の通信途絶を防ぐ「衛星通信と情報発信ソリューション」を市内避難所へ整備する。

施策名：令和7年度地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）
事業名：奥能登デジタル地域拠点整備事業【石川県（4市町）】



施策名：令和8年度地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）
事業名：山形市デジタル地域拠点整備事業

